

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸スポーツ学科		科目区分	専門分野	授業の方法	実習
科目名	鍼灸治療実技		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	2校舎5階実技室
担当教員	鈴木 次郎	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
現代医学的な考え方とは、現代医学の知識・技術などを鍼灸の診察・治療に応用しようとする考え方である。医療面接・検査を行った上で、どの部位・どの経穴に鍼灸治療を行うかの決定することを最終目的に、治療の流れを確立する。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験(実技)80% 2. カルテ提出 20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書: 東洋医学臨床論 〈はりきゅう編〉東洋療法学校協会 編 教科書執筆小委員会 著 : 医道の日本社 教科書: ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK : 株式会社 滋慶出版/つちや書店						
《授業外における学習方法》						
事前に配布した症例情報をもとに、カルテを作成し授業前に提出						
《履修に当たっての留意点》						
本授業は、国家試験では最も出題数の多い「東洋医学臨床論」の実技科目です。基本事項を押さえ、本授業を通して応用力をつけることが重要です。 臨床においては、患者の訴える症状から疾患名を導き出し、検査法・治療法を選択することが必要ですが、この科目でしっかり基礎を固め						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	実習形式	授業を通じての到達目標	鍼灸診断実技の内容をふまえて基本的な鍼灸施術を行える	プリント 鍼具・灸具 検査道具など	鍼灸診断実技の復習	
		各コマにおける授業予定	鍼灸治療の復習			
第2回	実習形式	授業を通じての到達目標	頭痛の症例に対して必要な検査法や治療法について実践できる	プリント 鍼具・灸具 検査道具など	頭痛の症例のカルテ作成	
		各コマにおける授業予定	頭痛			
第3回	実習形式	授業を通じての到達目標	頸椎症の症例に対して必要な検査法や治療法について実践できる	プリント 鍼具・灸具 検査道具など	頸椎症の症例のカルテ作成	
		各コマにおける授業予定	頸椎症			
第4回	実習形式	授業を通じての到達目標	胸郭出口症候群の症例に対して必要な検査法や治療法について実践できる	プリント 鍼具・灸具 検査道具など	胸郭出口症候群の症例のカルテ作成	
		各コマにおける授業予定	胸郭出口症候群			
第5回	実習形式	授業を通じての到達目標	肩関節痛の症例に対して必要な検査法や治療法について実践できる	プリント 鍼具・灸具 検査道具など	肩関節痛の症例のカルテ作成	
		各コマにおける授業予定	肩関節痛			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	実習形式	授業を通じての到達目標	下肢症状の有る腰痛の症例に対して必要な検査法や治療法について実践できる	プリント 鍼具・灸具 検査道具など	下肢症状の有る腰痛の症例のカルテ作成
		各コマにおける授業予定	下肢症状の有る腰痛		
第7回	実習形式	授業を通じての到達目標	変形性膝関節症の症例に対して必要な検査法や治療法について実践できる	プリント 鍼具・灸具 検査道具など	変形性膝関節症の症例のカルテ作成
		各コマにおける授業予定	変形性膝関節症		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	野球肩の症例に対して必要な検査法や治療法について実践できる	プリント 鍼具・灸具 検査道具など	野球肩の症例のカルテ作成
		各コマにおける授業予定	野球肩		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	テニス肘の症例に対して必要な検査法や治療法について実践できる	プリント 鍼具・灸具 検査道具など	テニス肘の症例のカルテ作成
		各コマにおける授業予定	テニス肘		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	ジャンパー膝の症例に対して必要な検査法や治療法について実践できる	プリント 鍼具・灸具 検査道具など	ジャンパー膝の症例のカルテ作成
		各コマにおける授業予定	ジャンパー膝		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	シンプリントの症例に対して必要な検査法や治療法について実践できる	プリント 鍼具・灸具 検査道具など	シンプリントの症例のカルテ作成
		各コマにおける授業予定	シンプリント		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	脳血管障害の症例に対して必要な検査法や治療法について実践できる	プリント 鍼具・灸具 検査道具など	脳血管障害の症例のカルテ作成
		各コマにおける授業予定	脳血管障害		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	顔面神経麻痺の症例に対して必要な検査法や治療法について実践できる	プリント 鍼具・灸具 検査道具など	顔面神経麻痺の症例のカルテ作成
		各コマにおける授業予定	顔面神経麻痺		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	現代系医学的各科疾患の症例に対して必要な検査法や治療法について実践できる	プリント 鍼具・灸具 検査道具など	現代系医学的各科疾患の症例のカルテ作成
		各コマにおける授業予定	現代系医学的各科疾患		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	鍼灸臨床における基本的な疾患に対して必要な検査法や治療法について実践できる	プリント 鍼具・灸具 検査道具など	第2回から第14回までの授業内容を確認
		各コマにおける授業予定	まとめ		